指導と評価の年間計画（2008・H20年度）

教科（科目）	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
発展的な英語 ステップ2	3	3	なし	Axel 英語総合問題演習 Vol.3 (桐原書店)

到達目標	文法、イディオムを基本から見直し、1, 2年で学習したことの復習をしつつ、入試問題等を実践的に解いていく。
到達目標に向けての 具体的な取り組み 【指導上の】留意点	入試問題集にチャレンジしていき、その中での単語、熟語などを確実なものにしていく。

月	進度（単元・章・項）	指導内容（項目／活動）	評価方法等	評価のポイント
4 5	Lesson 1～3 基礎単語、基礎熟語 文法の復習	1, 2年の復習。頻出単語、熟語をもう一度しっかり、見直す。文法事項についても同様。特に時制と助動詞については再確認しておく。	単語 熟語テスト	単語の意味を正しく理解できているかどうか。基本的な単語を英語で、正しく書けるか。
中間考査				
6 7	Lesson 4～6 実践問題に取り組む。	多くの入試問題にあたり、実践的な力をつけていく。引き続き文法にも力をいれていく。態と準動詞の整理もしていく。	小テスト	文法の基礎力を再確認
期末考査				
8 9 10	Lesson 7～10 入試問題の長文読解及び 関連問題	入試問題の中でも長文に焦点をあてていきたい。短い読み物から始めて、力がつけば少し長めの文章にも挑戦していく。比較、関係詞の復習をする。	小テスト	長文読解の力をこまめにチェックしていく
中間考査				
11 12	Lesson 11～13 応用問題にも挑戦	少し難しい入試問題にも少し触れていく。ゆっくりしたペースでもいいので、問題を完成させる達成感を感じられるようにする。	小テスト 長文読解テスト	少しでも上を目指し、問題を解ける力がついたか確認
期末考査				
1	まとめ	仮定法、接続詞など重要な項目を再確認する。	小テスト	年間の内容を理解しているかどうか。
学年末考査				